

令和6年4月16日

関係機関の長 殿

国立大学法人鳥取大学農学部長

明石欣也（公印省略）

教員の公募について（依頼）

下記により、本学部の教員を公募いたしますので、関係各位に周知方よろしくお願い申し上げます。

記

1. 公募する職と人数

准教授又は講師 1名

2. 所属

生命環境農学科・生命環境農学講座 地域農業組織学教育研究分野

3. 応募資格

- (1) 国内外のフィールドを対象に、持続可能な食料システムの構築に向けた以下のような地域農業組織学分野と農村振興に関わる教育・研究に熱意を持って取り組める者。
 - 1) 地域農業組織の振興が農家経済および地域経済にもたらす変化の解明
 - 2) 地域農業組織による共有財利用・協業と農業生産構造の変化との関係の解明
 - 3) 地域農業組織による生産資材の生産・供給・利用システムが地域環境に及ぼす影響に関する国際比較研究
- (2) 鳥取大学農学部教員選考基準（資料1）を満たしていること。
- (3) 全学共通科目・一般教養科目の経済学・経営学を担当できること。
- (4) 鳥取大学大学院持続性社会創生科学研究科博士前期課程農学専攻の授業科目を担当できること（資料2）。

*資料1、2は農学部ホームページの教員公募にあるファイルをダウンロードしてください。
(<https://muses.muses.tottori-u.ac.jp/recruit/>)

4. 担当授業科目等

- (1) 学 部：担当教育コース 里地里山環境管理学コース
地域農業組織学概論、環境経済学Ⅰ、環境経済学Ⅱ、6次産業化論（分担）、食マネジメント演習（分担）、里地里山演習Ⅱ（分担）、里地演習Ⅰ（分担）、里地演習

II(分担)、里地里山論IV(分担)、里地里山論V(分担)、里地里山論VI(分担)、
生命環境農学演習I・II、卒業研究、全学共通科目・一般教養科目(経済学・経営学)等

- (2) 大学院：持続性社会創生科学研究科博士前期課程 農学専攻
地域農業組織学特論等

5. 提出書類

- | | |
|--|-----|
| (1) 履歴書(記入要項参照) | 1通 |
| (2) 調査書(記入要項参照) | 1通 |
| (3) 調査書に挙げた著書、原著論文及び総説の別刷(複写も可) | 各1部 |
| (4) 主要研究業績の概要(2,000字程度) | 1部 |
| (5) 教育研究に対する抱負(1,200字程度) | 1部 |
| (6) 研究業績以外に次に掲げる優れた個人業績を有する場合は、
その概要(計2,000字程度) | 1部 |
| ① 大学教員以外の実務経験を含む教育上有用な優れた実績 | |
| ② 学内外で評価の高い教育業績(授業評価及び教育負担) | |
| ③ 大学等の組織における管理・運営等に関する顕著な実績 | |
| ④ 地域貢献事業や国際交流等に関する顕著な実績 | |
| ⑤ 実用価値の高い特許申請 | |
| (7) 推薦者がある場合は推薦書 | 1通 |

* 記入要項は農学部ホームページの教員公募にあるファイルをダウンロードしてください。
(<https://muses.muses.tottori-u.ac.jp/recruit/>)

6. 応募締切

令和6年6月17日(月) 必着

7. 選考方法

書類選考の後、最終候補者には本学にてプレゼンテーションと面接を行います。面接等に伴う旅費・宿泊費等は各自で負担をお願いいたします。

8. 採用予定年月日

令和6年10月1日以降のできるだけ早い時期

9. 書類送付先及び問合せ先

〒680-8553

鳥取市湖山町南4-101

鳥取大学農学部生命環境農学科 生命環境農学講座

地域農業組織学分野教員 予備選考委員長 松田 敏信

電話：0857-31-5409 E-mail：matsudat@tottori-u.ac.jp

封筒の表に「教員応募書類在中」と朱書きし、簡易書留等でお送り下さい。

なお、応募書類は原則返却いたしません。著書等の返却を希望される場合は、その旨をお知らせください。

10. その他

鳥取大学は男女共同参画を推進しています。女性研究者の積極的な応募を歓迎します。また、鳥取大学及び鳥取県は家族を大切に、働きやすい環境づくりを進めています。

本学の定年は65歳です。給与、勤務時間、休日及び保険等については、本学の規程に基づき決定します。

- ・鳥取大学ダイバーシティキャンパス推進室 <https://www.tottori-u.ac.jp/diversity/>
- ・鳥取大学医学部附属病院ワークライフバランス支援センター
<http://www2.hosp.med.tottori-u.ac.jp/worklife/>
- ・鳥取県「子育て王国とっとり」 <https://www.kosodate-ohkoku-tottori.net/>

付記)

1.生命環境農学科には、教育コースとして国際乾燥地農学、里地里山環境管理学、植物菌類生産科学、農芸化学の4つのコースがあります。里地里山環境管理学コースは次の教育目的と教育目標を掲げています。

【教育目的】

里地里山を対象として、人々の営みが地域の資源・環境に及ぼす影響を理解し、環境や資源の持続的な管理・利用に貢献できる人材を養成します。

【教育目標】

- 1) 里地里山における生物多様性・生態系サービス、流域単位の森林の適切な管理による環境資源の有効利用に関する理論と手法を修得します。
- 2) 里地里山で営まれる生活と経済活動の価値を理解し、環境資源を地域振興に活かすために、農山村経済、農林業経営、地域活性化に関する理論と手法を修得します。
- 3) 里地里山をフィールドとする教育によって課題発見・解決のための実践力を修得します。

2.本学部の教員は、鳥取大学大学院持続性社会創生科学研究科、島根大学大学院自然科学研究科、山口大学大学院創成科学研究科のそれぞれの博士前期課程（修士課程）によって編成される鳥取大学大学院連合農学研究科において、博士課程の教育・研究指導も担当しています。

以上